

全国初の梅酒特区に認定された吉野川市美郷地区で初めて、税務署に酒類製造免許を申請した東野宏一さん。ほかに準備が進んでいる人はおらず、今夏の青梅の収穫時期に間に合うのは、東野さんだけになりそうだ。

慣れない申請書類を

一つ一つ仕上げるのに、かなり苦勞したという。後に続く地区住民の見本ともなるため、大勢の人が梅酒造りを始められるよう、

できるだけ開業資金を抑える工夫にも知恵を絞っている。

地区には農事組合を立ち上げて梅酒造りに取り組もうとする動きもある。後に続く人も次々現れ、過疎高齢化の進む地域に何とか活気を取り戻したい、と東野さんは願っている。

## 閑話 小題